

SDGsスタートブック2026年度版 (B5判縦型、56ページ) を希望校にお届けします!

SDGsについて学べる学習冊子「SDGsスタートブック」は、お申し込みいただくと、児童生徒分を学校へ無料でお届けいたします。
ぜひ、本教材をご活用いただき、ご指導にお役立てください。

パソコンやスマホから、以下のWebサイトにアクセスいただき、お申し込みください。

※電話やFAXでのお申し込みはできません。

<https://sdgs.edutown.jp>



- 本冊子は、教員・教育関係者の方からのみ、お申し込みいただけます。
※教員および教育関係者分のみでのお申し込みは受け付けておりません。
- 送料含め利用料金はすべて無料です。
- お申し込みにあたって、児童生徒の個人情報は必要ありません。
- 本冊子は、お申し込みから2~4週間程度での発送となります。優先での発送は承っておりません。
- 冊子の配布部数には限りがあるため、受付を早期に終了する場合があります。あらかじめご了承ください。

東京書籍では、今日的な教育テーマにおける学びをサポートするWebサイト「EduTown」を運営しています。

「SDGs」のほか、「キャリア教育」「プログラミング」などを教科横断的な視点で取り扱っています。あわせてぜひご活用ください。



未来を創っていくために必要な資質・能力を育むことを目的としたコンテンツを発信しています。

「SDGsスタートブック」は、SDGsに関する学びや活動の広がりを通して、持続可能な社会の創り手を育むことを目的としたプロジェクト「EduTown SDGsアライアンス」が企画し、パートナー企業の協力のもと発行しています。

■EduTown SDGsアライアンス：未来教育株式会社／東京書籍株式会社

「SDGsスタートブック」に関するお問い合わせは、下記問い合わせ先までお気軽にどうぞ。

サポートダイヤル：0120-29-3363 E-mail：soft@tokyo-shoseki.co.jp



Copyright©TOKYO SHOSEKI CO., LTD. All rights reserved. ※チラシに掲載されている内容及びサービスは予告なく変更する場合があります。この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

内容解説資料

SDGsスタートブック SDGs STARTBOOK

社会課題を「自分ゴト」に!!

2026年度版 お申し込みのご案内



- SDGsを取り入れた授業をしたい
 - SDGsについてもっと知りたい
 - 小学生から学べるSDGs教材がほしい
 - 児童・生徒にSDGsを「自分ゴト」にしてほしい
- ……このようなお悩みにぴったりの教材をご紹介します。



EduTown SDGsアライアンス

今だから始めるSDGsの学び!

SDGsスタートブックは、小学生から高校生まで幅広くお使いいただける学習用冊子です。SDGsをテーマにした探究学習ではもちろん、日頃の学習と関連づけるなど、幅広くご活用いただけます。ワークシートを通して、SDGsを「自分ゴト」にするところまで深められる、オールインワン型の教材です。

スタートブックを活用した学びのフロー

SDGsスタートブックは、おもに、目標を解説する「SDGs 17の目標」、企業の取り組みを紹介する「事例で学ぶSDGs」、ワークシートの3本で構成されています。ここでは、本教材を活用した、学びの例をご紹介します。

家庭科で勉強した3RとSDGsはどのように関わっているのかな



先生方の発問や児童・生徒の気づき、関心にあわせてご使用できます。

それぞれの事例がSDGsのどの目標に関連しているのかを、アイコンで表示しています。その事例がSDGsのどの目標とどのように関わっているのか、考えながら読み進めることができます。

○事例掲載企業 いちごECOエナジー株式会社/株式会社アドバンテスト/積水化学工業株式会社/株式会社ファーストリテイリング/ネスレ日本株式会社/日本航空株式会社/住友林業株式会社(以上掲載順)

目標から学ぶ

SDGsの目標に関するさまざまなデータや課題について、グラフやイラストを用いて解説しています。データは毎年出典を確認し、最新の数値に更新しています。

QRコードを読み取って、Webサイト「EduTown SDGs」でさらに詳しい解説や映像教材を見られます。

ワークシートを使って、目標解説や取り組み事例から調べたことや考えたことをまとめることができます。

「自分ゴト」にする

企業の事例から学ぶ

目標への理解をさらに深めるアクティビティを充実させ、より発展的な学習に対応しました。

小学校～高等学校で取り組まれているアクションの例を充実させたワークシートをご用意しています。動機づけから活動、振り返りまで、このページだけで行うことができます。

Webサイト「EduTown SDGs」では、解説を映像とあわせてより詳しく読むことができます。Webサイトのみで公開されている、限定のコンテンツもございます。

目標 11
住み続けられるまちづくりを

「すべての人が安全で暮らしやすく、自然災害に強く回復しやすいまちをつくる。」

世界の半分以上が都市に暮らす

1950年 30%
2018年 55%
2050年(予想) 68%

学校や交通、娯楽や商業施設などがそろい、たくさんの人が暮らす都市は文化や経済の中心です。現在、世界の人口の55%が都市で暮らし、2050年には68%まで増えることが予測されています。しかし、多くの人が都市に集まった結果、住宅の不足、大気汚染や大規模のこみ、交通渋滞、犯罪など、都市ならではの課題がどんどん大きくなってきています。また、台風や地震などの自然災害が起きたとき、深刻な影響を受けやすくなることも少なくありません。

すべての人がいつまでも住み続けられるまちをつくるためには、都市ならではの課題を解決して安全や快適な暮らしを確保することに加え、交通、水、ゴミ、廃棄物、資源などが循環する工夫を求めなければなりません。そして、自然環境や生物多様性、歴史的な遺産を守り、そこで暮らす人たちが誇りを持って共にまちづくりに参加できる仕組みをつくっていくことも大切です。

▶ 調べてみよう・考えてみよう

1. 持続可能なまちづくりのためにどのような取り組みがあるか、ターゲットを参考に調べてみよう。
2. 1の取り組みのうち、あなたが実践できる取り組みは何でしょう。話し合ってみよう。

目標 12
つくる責任 つかう責任

「人や自然に負担をかけず、資源が枯渇して多くのものが奪われる生産と消費のあり方を目指す。」

世界の食料生産と日本の食品廃棄量

世界が産上に出産している食糧 370万トン
日本がムダにしている食糧 472万トン
約1.3倍!

食糧の生産は多くの農産物やエネルギーを使って、肥料や農薬、交通や機械、自動車などを大量に生産しています。そして、わたしたちはそれらを大量に消費し、こみとして大量に廃棄しています。

このような暮らしは、地球にも大きな負担をかけるだけでなく、物をつくる過程で、魚を獲り過ぎたり、木の木を切り過ぎたり、工場からの有害物質で空気を汚したり、自然環境を壊していることも大きな問題です。

これらの問題を解決するには、食べ残し、食品ロス、そしてわたしたちが消費者がそれぞれに行動することが求められます。食品の無駄をなくす、これを減らす。3Rを実践して資源の節約やリサイクルを推進する。資源やエネルギーを賢く使うような仕組みをつくるなど、地球の限りある資源を大切にしながら、より多くのものを奪われるような生産と消費のあり方が求められています。

▶ 調べてみよう・考えてみよう

1. エシカルなライフスタイル、フードロス、フードバンク、エコフィードとはどのようなことか調べて話し合ってみよう。
2. 日本の食生活では、大量の生産・消費・廃棄から循環経済(サーキュラーエコノミー)へ移行する計画です。循環経済とはどのような内容か調べてみよう。

相互に参照して理解を深める

それぞれの事例がSDGsのどの目標に関連しているのかを、アイコンで表示しています。その事例がSDGsのどの目標とどのように関わっているのか、考えながら読み進めることができます。

企業の事例から学ぶ

服のテカで世界を笑顔に
—リサイクルで持続支援—
株式会社ファーストリテイリング(ユニクロ・ジーユー)

そして、着古くりに使われる人にもやさしい取り組みを推進しています。

中野さん「1」服の回収は、原料をつくる農産物や動物、工業や生地の加工や縫製をするなど、たくさんの人に支えられてつくられています。こうした人たちがやりがいをもち、いきいきと働ける社会をつくることはできません。着古くりに関わる人の権利を尊重し、安心して健康に働く環境づくりは、良い働き場所、良い暮らしをつくる、みなさんの生活がより豊かになることにつながります。

中野さんは、毎日の仕事で、毎日のことにはあたりませんが、わたしたちは、服をつくる過程で、命を落とす人がいます。原料は貴重な資源を必要とします。工場では水や電気を大量に使うので、環境のことを考えた取り組みに取り組んでいます。

SDGs アクション

1. どのような活動をしませうか。

2. 目標を立てよう。

SDGs活動の流れ

活動を決める → 計画を立てる → 振り返り → 情報を調べる

3. 活動記録を取ろう。

4. 活動後に成果や課題を振り返ろう。

○事例掲載企業 いちごECOエナジー株式会社/株式会社アドバンテスト/積水化学工業株式会社/株式会社ファーストリテイリング/ネスレ日本株式会社/日本航空株式会社/住友林業株式会社(以上掲載順)